



橋 戸

令和3年4月6日
学校だより 第1号
練馬区立橋戸小学校
校長 青木 俊哉

今年こそ！

校長 青木 俊哉

お子様のご入学、ご進級、まことにおめでとうございませう。心よりお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が話題となつてから1年以上が経過しました。昨年度は、臨時休校に始まり、年間を通して学校行事の中止や制約下での実施、学習内容の変更（指導時期の入替）等の対応があり、保護者の皆様にもご心配をおかけいたしましたので、ご理解、ご協力をいただき、感謝しております。

本日、令和3年度の始業式と入学式を行い、新入生43名を迎え、11学級268名で新年度のスタートを切りました。新しい環境でのスタートに、子供たちは期待と緊張感をもち登校しています。家庭と学校が連携し、子供たちの健やかな成長に取り組んでいけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

今年度も、“オール橋戸”として、学校・地域の一体感を大事に、学校づくりを進めます。“チーム橋戸（本校教職員・関係スタッフ）”の力はもちろんのこと、地域・保護者の皆様も合わせた“オール橋戸”での取組を目指していきます。一年前にも、この言葉を合言葉に進めようとしたのですが、コロナ禍の対応を求められる中で、掛け声だけに終わってしまった経緯があり、残念に思っておりました。まさに、「今年こそ！」の思いで、スタートラインに立ったところです。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

【令和3年度・橋戸小の教育（概要）】

＊今年度も、全教職員で、あたたかな学級経営・専科経営を心がけます。一人一人の思いや願ひに寄り添い、居場所とやりがいのあるクラスづくりを進め、児童の心の安定に努めます。

- ・別表の通り、生活時程表の変更があり、登校は8時15分～となります。学校に早く着き過ぎないようご配慮ください。
- ・研究授業や諸会議、研究会等により、5・6時間目をカットする場合には、毎月の学年だよりにて予定を知らせています。急な変更は、一斉メールやタブレット・お助けポータル等を活用し、丁寧・多様な配信に努めます。
- ・昨年度配置された一人一台の「タブレット型端末」を、学習ツールとして活用し、学習方法の工夫・改善に努めます。
- ・外国語（5・6年 70時間）、外国語活動（3・4年 35時間）に取り組んでいます。
- ・「特別の教科 道徳」を毎週行い、教科書に基づく授業を中心に、教材や展開を工夫して進めています。
- ・校内研究・研修を進めることで、教員の指導力向上と授業改善を図り、児童の学力向上につなげます。
- ・橋戸の地に根差し、地域の教育資源（豊かな自然環境、支えてくださる方々）を生かした教育活動を実践していきます。
- ・特別活動を工夫し、学級での話し合い活動（学級会）やキャリア教育の充実に努めます。感染状況にもよりますが、異学年交流の機会（レインボー班、クラブ・委員会、学年間交流の活動等）を生かし、取組を進めます。
- ・読書指導を工夫するとともに、学校図書館の充実に図り、本に親しむ児童の育成と教科の学習場面での利用促進に努めています。
- ・引き続き、オリンピック・パラリンピック教育を進め、児童の運動への興味・関心を高め、体力向上につなげます。パラリンピック観戦プログラムは、8/30（4年）、31（5・6年）に予定が入っておりますが、実施の判断や詳細は未定です。
- ・土曜授業は、一昨年度までの原則に戻り、6～2月の第二土曜日（年間8回）と9/25を公開します。感染予防もあり、公開時間や方法を工夫しての実施となります。体育的行事（5/29）、文化的行事（10/30）の予定も含め、詳細は改めてお知らせします。